

普及活動情勢報告

情勢報告（平成28年12月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

トマトの裂果をくい止めよう ～四万十町次世代施設園芸団地勉強会の開催～



勉強会の様子

12月1日、担い手育成センター別館において四万十町次世代施設園芸団地勉強会が開催され、11名の社員が参加しました。今夏は、トマトの裂果が多発したため、裂果軽減対策を講じるため、普及所が最新の研究データを元に、高温時の裂果メカニズムを紹介しました。裂果は、高温や直射日光によって表面にコルク層やヒビが生じ、同化養分量と果実のアンバランスによって生じることや、収穫遅れで裂皮を生じることを説明しました。社員からは「7月に定植し、裂果は9月初旬から10月初旬まで続いたため、次年度は作型を変えるか検討中である」との発言がありました。

今後、高温対策や収穫遅れの改善について共に検討し、トマトの安定生産に向け支援していきます。

部会に再び結束と活気を！ ～スプレーギク現地検討会の実施～



意見交換する部会員

12月8日、四万十町上宮地区においてJ A高知はたスプレーマム部会の現地検討会を開催しました。普及所の働きかけにより、部会員5名全員が参加し、意見交換しました。

かつては10名を超えた部会員も5名となり、部会活動も滞りがちで、部会員からは「こんなに集まったのは久しぶり」との声が聞かれました。

普及所からはアザミウマの防除について情報提供を行い、スプレーギクで取組むことに決まった産地提案型による新規就農者の確保について話し合いました。

今後は、産地提案書の作成への支援を始め、部会や地域の活性化に向けて取組むことにしています。

今年の作を振り返る ～北幡地区シシトウ反省会の開催～



反省会の様子

11月29日、12月12日にJ A高知はた十和支所と大正支所のシシトウ部会の反省会が、生産者17名が参加して開催されました。

普及所では、生産者が高齢化により減少する中で、前年並みの出荷量の確保と、AM率の向上を目指して栽培指導に取り組んできました。10月31日までの出荷データでは、前年に比べて出荷量で106%、AM率で108%と前年を上回りました。生産者からは接ぎ木苗（チャガマラン）や病虫害防除対策等の意見交換が行われました。

今後は、J A高知はた北幡営農センターと共に、個々の農家と出荷実績や次年度の生産目標の共有を行い、次年度に向けた栽培講習会を開催していく予定です。

本年作を振り返り、来年作に活かす！！ ～W C S 用稲反省検討会の開催～



反省会の様子

12月1日、J A 四万十営農総合センターで畜産農家、耕種農家及び関係機関19名が参加し、W C S 用稲反省検討会を開催しました。

普及所はW C S 用稲の生育概要や、本年度実施した専用品種‘夢あおば’、‘たちすずか’の収量向上に向けた施肥試験の結果や‘たちすずか’の種子の採種技術の確立に向けた施肥試験結果を報告しました。

耕種農家から「来年は‘たちすずか’を栽培したい」という声があがり、来年度は‘たちすずか’の栽培に取り組む耕種農家が増加する見込みとなりました。

普及所は、今後も耕畜連携の取組の推進や、良質なW C S 用稲の生産を支援していきます。

ショウガの栽培技術向上及び生産振興 ～生姜部会栽培反省会の開催～



反省会の様子

12月21日、J A 四万十農協会館において、生姜部会栽培反省会が開催され20名の農家が参加しました。J A 及び園芸連担当者からは平成27年産販売報告及び28年産販売計画について、また、農業技術センターからは貯蔵中の茎落ち部陥没型腐敗症状の研究報告の説明がありました。

普及所からは、平成28年度実証試験結果や、労働力確保、収穫調整作業の機械化の検討状況について報告しました。農家は、土壌病害の発生や労働力不足によって栽培が難しくなっていることから、熱心に説明を聴いていました。

今後、さらにJ A 四万十と連携し、農家の栽培技術向上に向けて支援を行っていきます。

地域の農地利用調整を考える ～集落営農法人、こうち型集落営農組織との意見交換会～



意見交換会の様子

12月5日、四万十町役場多目的ホールで、高南地域営農協議会が集落営農法人や共同販売経理を行う「こうち型集落営農組織」の9組織の代表者など17名を集めて、意見交換会を開催しました。

普及所は、四万十町の農業、集落営農組織の現状について説明しました。会では中山間地域等直接支払制度の在り方や、高齢化等により耕作できなくなった農地の賃借料の課題について意見交換しました。出席者からは継続して会を開催してほしいとの意見もありました。

今後も関係機関と連携し、集落営農組織や法人が連携した農地を守る仕組みづくりを支援していきます。